



ふさの

編集・発行 与謝野町農業委員会

与謝野町加悦庁舎内 TEL 43-2191



▲ 3世代の苗作り生産者(石田の白数清一さん施設)



▲ 4ページに関連記事

主なもくじ

- ☆ 21世紀を拓く
新規就農者(研修生)の紹介…… 2
- ☆ 町内視察…… 3
- ☆ 中丹・丹後農業委員会
研修・交流会…… 3
- ☆ 「加悦施設園芸部会」
優秀賞を受賞!!…… 4
- ☆ 許可申請の受付締切日
変更のお知らせ…… 4



▲ さみどり会ふれあい朝市(亀山)

二十一世紀を拓く 新規就農者(研修生)の紹介

インタビュー



現在、与謝野町滝地区で、主に農業の基本(土壌の改良、ハウス、野菜栽培、育苗)と出荷(流通と経営)全般について研修されているお二人入江さんと細見貴宏さんに話を伺って参りました。

農家の子弟以外の農業従事者を一般的に「新規就農者」と呼んでいます。この新規就農者は、最近、若者の間で全国的に増加の傾向にあり、今、農業を取り巻く問題の一つである後継者不足(担い手不足)に明るいスポットを浴びています。近年、仕事に対する社会構造の変

化、生活に対する人間関係のコミュニケーションなどについて若い人達の価値観も変化し「自然と大地」「水と空気」のもと新しい仕事への挑戦が若い層の中で芽ばえてきました。

ここでご紹介するお二人は、現在「有限会社誠武農園」と「有限会社あつぷる・ふぁーむ」でいずれも農業法人の設立によって、経営の近代化と新規就農者の研修の積極的な受入れ及び地元就農後継者の育成に努めておられる会社です。



入江 玄さん(26歳)

有限会社 誠武農園

出身地 京都市右京区

最終学歴 京都大学大学院 人間環境学研究所 卒業

趣味 演劇(脚本・絵画)

研修の目的

京大大学院の前は、福島大学社会学部で「地域社会の在り方、地域社会の活性化」など社会学を学び大学院では、「食育の研究」をしていた

ため、それをドッキングさせると自ら、新規就農をして、食に関する地域の発展に寄与したい。

将来の目標

京都府が好きだから...ここ海と山のある大江山麓の自然と環境、人間豊かな与謝野町に住み地域の発展のため頑張りたい。

身の回りを固め(土台を堅固にするため)ここ一・二年以内に結婚し、大学時代の彼女を呼び二人三脚で頑張る!!



細見 貴宏さん(34歳)

有限会社 あつぷる・ふぁーむ

出身地 宮津市喜多

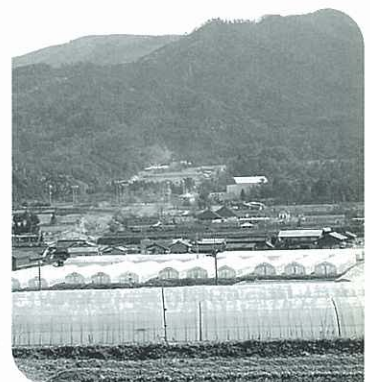
最終学歴 京都科学技術専門学校 生物工学科 卒業

趣味 スキー・ドライブ

研修の目的

今や、グローバル化時代(もっと広い視野で農業を考えなければ!!)少子高齢化時代(我々が食に関する知識を深め、食糧自給率を高めなければ!!)農業に関する期待、要望は山積している。

もともと農業は、好きだから一念発起、専門学校で学んだ知識・技術を最大限生かすため(バイオ技術・微生物・遺伝子の勉強)この研修制度に入り、少しでも社会の役に立つよう技術を身につけることが大切と思っております。



滝地区に林立するハウス群(あつぷる・ふぁーむ、誠武農園近郊)

将来の目標

丹後で生まれ育つたため、この地(与謝野町)で近代的農業を目指し頑張りたい。

年齢的なこともあるので、独身生活にピリオドを打ち、農業を通じて心身的にも健康で、そして明るい家庭を持ちたいと思います。

研修制度の紹介
現在、誠武・あつぷる両農園でのハウスは、約90棟を数えます。
なお、この研修制度の二年間が終われば、五年間は地元で七年間は農業に従事しなければなりません。

町内視察(12月12日)

与謝野町全体の農地や農業の状況を把握するため、改選後初めての全委員参加の町内視察を行った。

それぞれの地区の選出委員が地域の農業の特徴を説明され、今後の委員会活動に生かしていきたい。

◆与謝野町の農業の概要

*野田川をはさみ旧国道とバイパスの間、優良農地が多く、有害獣の被害はほぼ皆無である。

*与謝地区や野田川の流域域は中山

間地が多く、直接支払い制度を活用しながらも、畦・土手の管理とシカ・イノシシ対策に苦労されている。時々はぐれザルの出没がある。

*山すすから人家の密集地まで被害が広がっている地域もある。

中山間直接支払い制度とは

- *農振農用地区域内で基準に該当する1ha以上の一団の農地が対象となる。
- *急傾斜地・緩傾斜地があり、交付金が組織・個人に配分される。
- *この制度は5年ごとに見直し。

旧加悦町	261ha
旧野田川町	35ha

中丹・丹後農業委員会研修・交流会(1月12日)

綾部市・舞鶴市・福知山市・宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町

◆実践報告

*舞鶴市農業委員

「サル出沒調査の取り組み」

*京丹後市農業委員

「農業委員会だよりの編集・発行について」

◆講演

*兵庫県香美町農業委員

「梅の産地化で遊休農地を蘇らせる」

◆京都府からのお知らせ

*京都府畜産課

「牛の放牧―レンタカウ―」

◆有害獣対策の新しい試み

有害獣のなかでもサルは特に防ぐことが難しい。香美町も梅の花をサルが食べる被害があるとのこと。

牛の放牧は草の管理には良いが、そのうちイノシシは慣れてしまうと意見あり。

最近追い払い犬をテレビニュースで取り上げている。一定の訓練をした犬を作業犬として登録し、リードから放し、古来、山の獣から里を守ってきた犬本来の能力を生かそうという取り組みである。

モンキードッグの育成は05年から全国にさがけて長野県大田市を始められ、近隣市町村に広がっている。



大豆・米乾燥調製施設(与謝)

南木曾町では昼間出沒するシカ・イノシシにも対処すべく農家が取り組んでいる。(忠犬H18年度末11頭)

06年より兵庫県香美町もサルポイ犬育成プロジェクトが始まっている。

府・県には「飼い犬の飼育と管理の条例」があり、もし取り組むとするなら、府・町の姿勢・地域の温かい理解・飼い主農家の粘り強い努力が必要と思われる。

「京都府動物の飼養管理と愛護に関する条例」
S46年10月



農地の売買・転用等許可件数及び面積(計画変更含まず)

平成18年3月～平成19年3月

	件数	面積	説明
第3条申請	15件	29,470m ²	農地を農地として売買(賃借)する場合など
第4条申請	7件	3,245m ²	自分の農地を農地以外に転用する場合など
第5条申請	29件	17,994m ²	他人の農地を買ったり借りたりして農地以外のものに転用する場合など
形状変更申請	39件	25,107m ²	農地を効率的に利用するため田を埋め立てて畑や二枚田を一枚にする場合など
非農地証明	32件	9,790m ²	登記簿上農地でも現況が農地でないことの証明(但し農地で無くなってから10年以上経過していることが必要)

祝

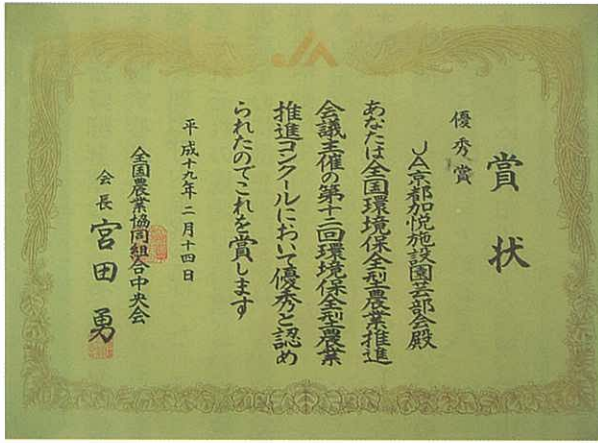
「加悦施設園芸部会」優秀賞を受賞!!

この度、第十二回環境保全型農業推進コンクール(全国環境保全型農業推進会議主催)において、

加悦施設園芸部会(部会長:井上晃さん)が、去る三月十四日、京都池坊学園にて近畿地区での「優秀賞」を受賞されました。

当日の表彰式は、事例報告「自然循環農業を背景にした園芸産地づくりの取り組み」と題して事例報告されました。

加悦施設園芸部会は、部会員二十七名全員がエコファーマー(環境にやさしい持続的な農業生産方式に先



進的に取り組み、全員が知事の認定を受けた農業者)の承認を授かり堆肥「京の豆っこ肥料」等を使用し、減化学肥料に取り組み、また、防虫ネット、太陽熱土壌消毒等化学農薬の低減に努め、安心・安全な農産物を生産されていることが評価され、今回の受賞に結びつきました。

なお部会では、生産されたトマト、胡瓜、ネギ、茄子等は、スーパーにしがき、かや道の駅、JA加悦支店等で販売されています。

全国農業新聞

経営に役立つ・暮らしに役立つ



農業のことなら
農業新聞で!!

- お申込は 農業委員会事務局まで
- 購読料 月額600円(毎月4回発行)

許可申請の受付締切日変更

毎月20日を毎月15日に

変更致します。

年金は生涯支給されます

A

保険料は、自分が必要とする年金額の目標に向けて、月額2万円~6万7千円の間で、自分が自由に決められます。また、農業経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

年金の種類には、①自分が納めた保険料とその運用収入を基礎とする農業者老齢年金と②保険料の国庫補助額とその運用収入を基礎とする特例付加年金があり、原則65歳から生涯支給されます。仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金が、死亡一時金として遺族に支給されます。

Q 保険料や年金額についてはどうなっているのですか?

編集後記

地球規模的に異常気候が、ここ数年続いている。台風23号による田畑の被害を初めとして、昨年1月の大雪更に、今冬の異常高温による深刻な水不足の予想等々、従来の自然の法則(四季)を狂わせています。

将来、子・孫の代はどの様な気象状況になるのだろうかと思う前に...

まずは、我々一人一人が環境の問題に認識を高め、実践することが大切なのではないでしょうか。

農業委員会だよりも、合併後第2号となりました。町民の皆様のご意見・ご要望などお聞かせ下さい。

広報編集委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員長 | 有吉 正 |
| 副委員長 | 細井 治 |
| 委員 | 廣野 安 |
| 井上 晃 | 野口 重 |
| 野口 重 | 白数 清 |
| 白数 清 | 三田 正 |
| 三田 正 | 加畑 英 |
| 加畑 英 | 小長谷 清 |
| 小長谷 清 | 八明 弘 |

農業委員会事務局

TEL (077) 431-1191

(加悦庁舎)